

○自主的に学ぶ姿勢を身に付ける

○思いやりの心を大切にする

○自律し生活リズムを確立する

LOVE³

～ 自分も相手も周りも大切に～

2025/1/17(金)

学年主任発行

No.27

🐱明けまして おめでとうございます🐱

2025 年が始まりました。2025 年が始まったと思いきや、もう 1 月も中旬となりました。時はあっという間に過ぎていきますね。去年は小学校から中学校へ進学し、皆さんにとって大きく環境が変わった年でした。今年は中学生 2 年生へ進級し、学校の中核を担う存在となります。ひとり一人が気持ちを新たに、充実した 1 年になるよう取り組むことを期待します。西崎中 41 期生にとって、良い年になりますように。



【終業式 学年代表あいさつ】 2 学期 1 年生が頑張ったこと 1 年 2 組 金城さん

長かった 2 学期も今日で終わりとなり、この 1 学年で過ごすのも残り約 3 か月となりました。私たち 1 年生が 2 学期頑張ったことは、行事への取り組みと学年チャレンジの 2 つです。

1 つ目の行事の面は、西中祭の合唱コンクールや学級対抗の縄跳び大会では、各クラス放課後に残って男女ともに協力して練習し、団結力を高めることができました。

また、2 学期は定期テストが 2 回もあり大変でしたが、皆嫌々言いながらもブラッシュアップタイムや自主学習で学力を上げ、全員全力で取り組むことができました。



総合学習では、地域の企業をお招きし、課題を解決する「PBL 学習」に取り組みました。グループで役割を分担して情報を集めて分析し、企業の方から中間発表でアドバイスをもらいました。いただいたアドバイスをいかして、最終発表では企業の方により評価をもらうことができました。企業賞をもらったグループは、学年全体の前で発表し、他のクラスの課題も知ることができました。それをいかして、今後はみんなが進んで学習し、自分の意見をほかの人に伝え、全員が団結して色々課題を解決できるようにしたいと思います。

2 つ目の学年チャレンジは、毎月学年や学級の課題を決め、学級別に課題を解決するために 1 か月取り組むチャレンジの事です。1 分前着席や今月は各クラスで課題が違うクリスマスチャレンジなどがあり、毎月みんな課題を解決するためクラス一丸となって声を掛け合いました。最初は全然できていなかったことが、今では注意される前に直すなど、だんだん良くなっています。

そして 2 学期の主な反省点は、授業態度です。最初と比べたらよくなってきていますが、まだ授業中に注意されることがあるので、3 学期には改善できるようにしたいと思います。

今週の言葉

シャンパンをあけ新年をみんなで祝う前に、一度立ち止まって過ぎた年を振り返ってください。成功も失敗も、守れた約束、破った約束、勇気を出して冒険したこと、怖くて閉じこもってしまったこと、色々ありました。いいですか、新しい年はあなたに「チャンス」をくれます！過ちを許し、更に努力し与え、「愛する」というチャンス。未来を恐れるのではなく、未来を楽しむのです！

クレア『ニューイヤーズ・イブ』

学年集会 新年 & 3 学期も頑張るぞ！

始業式の翌日は、新プロ委員会のメンバーの司会進行による学年集会が行われました。各クラスの 3 学期の抱負や学年チャレンジの発表がありました。

1 月のチャレンジは、「8 時 15 分だよ！全員集合！早登校をしよう」です。ここ最近は冷え込む日が多くなり、布団から出るのも大変ですよ。そんな時でも勇気を出して布団から飛び起き、余裕を持って登校できるようにしていきましょう。1 か月後は、定期テスト & 沖縄県到達度調査が行われます。朝の時間を大切に、1 年生全体で学力アップを！



宮里先生による講話 「共感すること」

10 日(金)、総合の時間に宮里先生による「共感すること」について講話を行いました。

プレゼンテーション資料を使いながら、オリンピック選手の写真を見て、どのような気持ちなのかを考えていきました。代表者として有貴さん(6)と侑奈さん(2)が前に出て、意見を述べてくれました。

私たち人間は、相手の表情や仕草から気持ちを読み取ることができます。その気持ちに対して、寄り添ってあげる、それが共感ではないでしょうか。テストの点数が悪くて落ち込んでいる友人に対して、あなたはなんと声をかけますか？「次頑張ろうよ」「ドンマイ」のような温かく励ますような声掛けが 1 年生にあふれるといいですね。

今週のハッピーシーン



3 学期始業式代表あいさつ
O・M さん
堂々とした発表でした



壊れたカーテンを羽先生、W さんが直してくれました！



生徒会副会長任命式
I・S さん

3 学期学級役員任命式
3 組の様子

